

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月4日

上場会社名 スターゼン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8043 URL <https://www.starzen.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 中津濱 健
 問合せ先責任者(役職名) 経理本部長(氏名) 堀畑 貴裕 (TEL) 03-3471-5521
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|-------|-------|-------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 270,450 | 0.7 | 5,996 | 62.8 | 7,773 | 53.8 | 6,021 | 120.4 |
| 2020年3月期第3四半期 | 268,535 | △0.8 | 3,684 | △12.7 | 5,054 | △7.0 | 2,732 | △24.7 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,414百万円(133.7%) 2020年3月期第3四半期 2,744百万円(△22.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 617.46 | — |
| 2020年3月期第3四半期 | 280.54 | 263.71 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 141,453 | 57,616 | 40.7 |
| 2020年3月期 | 125,932 | 52,310 | 41.5 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 57,605百万円 2020年3月期 52,310百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | — | — | 110.00 | 110.00 |
| 2021年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | 110.00 | 110.00 |

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 350,000 | △0.4 | 6,700 | 58.4 | 8,800 | 51.8 | 6,500 | 272.9 | 666.57 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期3Q | 9,761,276株 | 2020年3月期 | 9,761,276株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期3Q | 9,494株 | 2020年3月期 | 1,899株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期3Q | 9,751,342株 | 2020年3月期3Q | 9,739,570株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (追加情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、5月の緊急事態宣言解除後に景気回復の兆しがみられたものの、新型コロナウイルス感染症が再拡大するなど先行き不透明な状況となり、厳しい状況が続いております。

食品業界では、新しい生活様式下で消費形態に急激な変化が生じており、特に外食需要が縮小する一方で家庭内消費需要が拡大するなど、新たな事業環境への対応が求められております。

食肉業界においても、各商品の調達、販売環境が激変するなど不確実性の高い事業環境が続きました。

このような事業環境の中、当社グループは新型コロナウイルス感染症への対応を見据えて一層の成長を遂げるための施策に取り組んでまいりました。2020年4月には、販売部門の集約化と物流機能等の強化、意思決定の迅速化や業務のスリム化などを図りました。また、昨年度に着手した全社的業務プロセス改革プロジェクト(ZeusDXプロジェクト)も順調に進捗しております。加えて、新型コロナウイルス禍においても食品を安定的に供給する責務を果たすべく、衛生管理を徹底するとともに柔軟な勤務体制等の対策を講じ、社員の安全確保に配慮しつつお客様のご要望にお応えする体制を整えてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は270,450百万円(前年同四半期比0.7%増)、営業利益は5,996百万円(前年同四半期比62.8%増)、経常利益は7,773百万円(前年同四半期比53.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,021百万円(前年同四半期比120.4%増)となりました。

事業部門別の営業概況は、次のとおりであります。

<食肉関連事業>

食肉関連事業の売上高は268,256百万円(前年同四半期比0.7%増)となりました。

また、部門別の業績は次のとおりであります。

(食肉)

国内事業は、家庭内消費需要の拡大と外食向け業務用需要縮小の影響を強く受けましたが、取扱量、売上高は前年同四半期比でほぼ横ばいとなりました。売上総利益は、外食需要縮小により特に輸入鶏肉で厳しい収益環境が続いたものの、家庭内消費向け商品の販売強化や国産牛肉の販売環境の改善等により前年同四半期を上回りました。

また、カテゴリー別の業績は次のとおりです。

国産食肉において、取扱量は前年同四半期を上回りました。要因は主に、家庭内消費の拡大により豚肉の取扱量が増加したことです。売上高は牛肉で外食需要、インバウンド需要の縮小に起因し販売単価低下の影響を受けたものの、豚肉で販売単価が上昇し、国産食肉全体では前年同四半期比でほぼ横ばいとなりました。売上総利益は前述の牛肉の販売状況が影響し、前年同四半期を上回りました。

輸入食肉において、取扱量は前年同四半期を下回りました。要因は主に、外食需要中心の鶏肉が大きく販売量を減らしたことです。売上高は前年同四半期ほぼ横ばいとなり、売上総利益は前年同四半期を上回りました。要因は主に、鶏肉と比較し販売単価が高く利幅の厚い牛肉と豚肉で、家庭内消費向けの販売に注力したことです。

輸出事業は、第1四半期に各国の新型コロナウイルス感染症拡大による需要減退で、欧米向けの輸出が大きく落ち込みましたが、第2四半期以降回復に向かいました。また、感染拡大封じ込めに成功している台湾を中心に取り組みを強化した結果、輸出全体の取扱量は前年同四半期比で伸長しました。売上高も増加したものの国産牛肉の輸出単価低下の影響を受けました。

これらの結果、食肉部門の売上高は215,267百万円(前年同四半期比0.5%増)とほぼ横ばいとなり、売上総利益は前年同四半期を上回りました。

(加工食品)

加工食品は、新型コロナウイルス禍により、外食向けハンバーグを中心に業務用商品で厳しい販売環境となりました。一方で内食需要の拡大に対応するため、小売業向けに家庭内調理ニーズに沿った商品の販売を強化し、焼肉用商品等の取扱いが順調に推移しました。また、大手外食チェーン向け一部商品の取扱いも順調に推移しました。以上の結果、取扱量、売上高、売上総利益ともに前年同四半期を上回り、売上高は42,254百万円(前年同四半期比4.6%増)となりました。

(ハム・ソーセージ)

ハム・ソーセージについても、外食向けを中心に業務用商品で厳しい販売環境となりました。コンシューマ向け商品の販売は比較的堅調に推移したものの、全体では取扱量、売上高、売上総利益ともに前年同四半期を下回り、売上高は9,222百万円(前年同四半期比10.1%減)となりました。

(その他)

その他の取扱品につきましては、売上高は1,511百万円（前年同四半期比7.9%減）となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、売上高は2,194百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて、13,984百万円増加し、94,216百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて、1,541百万円増加し、47,228百万円となりました。これは、主として投資有価証券が増加したことによります。

この結果、総資産では、前連結会計年度末に比べて、15,521百万円増加し、141,453百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて、7,044百万円増加し、51,740百万円となりました。これは、主として短期借入金、買掛金や1年内返済予定の長期借入金が増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて、3,170百万円増加し、32,097百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したことによります。

この結果、負債合計では、前連結会計年度末に比べて、10,215百万円増加し、83,837百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて、5,306百万円増加し、57,616百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2021年2月3日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した見通しから変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,232 | 15,027 |
| 受取手形及び売掛金 | 31,999 | 45,248 |
| 商品及び製品 | 26,841 | 24,372 |
| 仕掛品 | 423 | 387 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,474 | 1,247 |
| 前渡金 | 7,197 | 6,580 |
| その他 | 2,073 | 1,368 |
| 貸倒引当金 | △9 | △15 |
| 流動資産合計 | 80,232 | 94,216 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 12,078 | 13,283 |
| 土地 | 10,678 | 10,678 |
| その他（純額） | 6,156 | 5,710 |
| 有形固定資産合計 | 28,912 | 29,672 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 18 | 9 |
| その他 | 828 | 888 |
| 無形固定資産合計 | 847 | 897 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,061 | 14,415 |
| その他 | 2,866 | 2,243 |
| 投資その他の資産合計 | 15,927 | 16,658 |
| 固定資産合計 | 45,687 | 47,228 |
| 繰延資産 | 12 | 8 |
| 資産合計 | 125,932 | 141,453 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 15,245 | 17,872 |
| 短期借入金 | 8,208 | 11,203 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 8,273 | 9,908 |
| 未払法人税等 | 1,219 | 403 |
| 賞与引当金 | 1,553 | 774 |
| その他 | 9,195 | 11,578 |
| 流動負債合計 | 44,695 | 51,740 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 2,100 | 2,100 |
| 長期借入金 | 22,023 | 25,231 |
| 退職給付に係る負債 | 2,010 | 2,037 |
| 債務保証損失引当金 | — | 19 |
| その他 | 2,791 | 2,708 |
| 固定負債合計 | 28,926 | 32,097 |
| 負債合計 | 73,621 | 83,837 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,658 | 11,658 |
| 資本剰余金 | 12,513 | 12,511 |
| 利益剰余金 | 27,516 | 32,464 |
| 自己株式 | △9 | △42 |
| 株主資本合計 | 51,678 | 56,591 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 900 | 1,408 |
| 繰延ヘッジ損益 | 98 | △30 |
| 為替換算調整勘定 | △245 | △283 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △121 | △80 |
| その他の包括利益累計額合計 | 631 | 1,013 |
| 非支配株主持分 | — | 10 |
| 純資産合計 | 52,310 | 57,616 |
| 負債純資産合計 | 125,932 | 141,453 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 268,535 | 270,450 |
| 売上原価 | 244,431 | 243,719 |
| 売上総利益 | 24,104 | 26,731 |
| 販売費及び一般管理費 | 20,420 | 20,734 |
| 営業利益 | 3,684 | 5,996 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 1 |
| 受取配当金 | 104 | 110 |
| 持分法による投資利益 | 608 | 1,049 |
| 不動産賃貸料 | 323 | 303 |
| 受取保険金及び配当金 | 370 | 249 |
| その他 | 409 | 509 |
| 営業外収益合計 | 1,822 | 2,224 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 223 | 209 |
| 不動産賃貸費用 | 115 | 98 |
| その他 | 113 | 139 |
| 営業外費用合計 | 452 | 447 |
| 経常利益 | 5,054 | 7,773 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 関係会社株式売却益 | 5 | — |
| 特別利益合計 | 6 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 3 | 1 |
| 固定資産除却損 | 61 | 18 |
| 減損損失 | 780 | 20 |
| 投資有価証券売却損 | — | 49 |
| 関係会社株式評価損 | — | 114 |
| 特別損失合計 | 845 | 203 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,214 | 7,570 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,304 | 1,178 |
| 法人税等調整額 | 173 | 359 |
| 法人税等合計 | 1,477 | 1,538 |
| 四半期純利益 | 2,736 | 6,031 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 4 | 10 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,732 | 6,021 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 2,736 | 6,031 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △19 | 487 |
| 繰延ヘッジ損益 | 34 | △128 |
| 為替換算調整勘定 | △39 | △14 |
| 退職給付に係る調整額 | 4 | 15 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 27 | 21 |
| その他の包括利益合計 | 7 | 382 |
| 四半期包括利益 | 2,744 | 6,414 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,739 | 6,403 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 4 | 10 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

当社は、生産肥育から食肉の処理加工、製造、販売に至るまでの事業を主に国内で行う「食肉関連事業」を中心に事業活動を展開しており、報告セグメントは「食肉関連事業」のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度においては、「外出自粛による経済停滞の影響が2021年3月期の一定期間にわたり継続する」と仮定しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、見直しを実施した結果、「当第3四半期連結会計期間末以降、一定期間にわたり継続する」との仮定に変更し、会計上の見積りを行っております。

この結果、四半期連結財務諸表への影響はありません。